

深海ソサエティ 歌集

[アルバム：再生]

- 1 自己嫌悪
- 2 キッチンタイマー
- 3 子宮の子守唄
- 4 あたしはここにいる
- 5 花～It's Non Fiction

[アルバム：生命樹]

- 6 浮草と太陽
- 7 白人魚
- 8 毛玉
- 9 それでも
- 10 風印
- 11 変な夢
- 12 大赤口
- 13 ハリガネ三日月
- 14 澱み
- 15 限りある時は続く

[アルバム：証明]

- 16 プロローグ
- 17 日蝕
- 18 砂漠の水
- 19 サーチライト
- 20 気分はどう
- 21 新世紀
- 22 シュウマツを迎えたら
- 23 こわれもの
- 24 太陽の遺伝子
- 25 証明
- 26 マージ二
- 27 光を

[第一期シングルより]

- 28 メビウス
- 29 眠る
- 30 蟲
- 31 麻酔を打って
- 32 サーカスの恋

[ライブのみ音源]

- 33 小麦の道を
- 34 ガルシア
- 35 ジーナ
- 36 砂の人
- 37 青海
- 38 ホコリと風
- 39 マトリョーシュカ
- 40 ハコ一こっち向いて
- 41 Think About
- 42 戯言
- 43 バッターカ
- 44 どうぞ
- 45 にじんだ夕焼け

自己嫌悪

” どうでも^Aいい。放^Dっておいて・・・”

行^Aってしま^Dって 淋^Dしくホ^Dロリ

ど^Aんな事^Dも 誰^Dかのせ^Dい

怒^A鳴^Aって^Aみ^Aた^Aり 噛^Dみ^Dつ^Dい^Dた^Dり

ど^Dんな時^Dでも 求^Gめて^Gば^Gか^Gり

自^E分の^E気^E持^Eち^E押^Gし^Gつ^Gけ^Gて^Gば^Dか^Dり^Dで

ど^Gう^Gせ^G誰^Cにも^C愛^Cさ^Cれ^Cな^Cい。と

ぬ^Aる^Aい^A孤^C独^Cに 浸^Cっ^Cて^Cふ^Gや^Gけ^Gた^Gり

^A
□

ど^Aう^Aし^Aて^Aあ^Dた^Dし 軽^Dはず^Dみ^Dに

大^A事^Aな^A人^Aを 傷^Dつ^Dけ^Dる^Dの^D？

ど^Dんな時^Dでも 甘^Gえ^Gて^Gば^Gか^Gり

自^E分の^Eワ^Eガ^Eマ^Eマ 抑^Gえ^Gら^Gれ^Gな^Dい^Dま^Dま

ど^Gんな小^Gさ^Gな ガ^Cマ^Cン^Cも^Cで^Cき^Cず

さ^Aさい^Aな^A事^Aで 今^Cを^C捨^Cて^Cた^Gく^Gな^Gる

^G□□□□□□□□□□^C□□□□□□□□□□^A□□□□□□□□□□^A

ど^Aう^Aし^Aよ^Aう^Aも^Aな^Aい 自^D分^Dが^D嫌^Dい

怠^Bけて^Bズ^Bル^Bし^Bて 都^D合^Dい^Dい^D嘘^Aつ^Aい^Aて

ど^Aう^Aし^Aよ^Aう^Aも^Aな^Aい 自^D分^Dが^D嫌^Dい 大^A嫌^Aい！

す^Bね^Bて^B疑^Bっ^Bて ね^Dた^Dん^Dで^Dも^D笑^Aう

ど^Aう^Aし^Aよ^Aう^Aも^Aな^Aい 自^D分^Dが^D嫌^Dい^D嫌^Dい^D嫌^Dい^D嫌^Dい！！

腐^Bっ^Bた^B心^Bで 繰^Dり^D返^Dす^D自^A己^A嫌^A悪

ど^Aう^Aし^Aよ^Aう^Aも^Aな^Aい！

キッチンタイマー

D (Rif)

□□□□□□□□□□□□□□□□

ねえママ あの約束を覚えてる？

あたしにタイムリミットを作ったでしょ？

でもママがセットしたのはキッチンタイマー

どうせなら時限爆弾つけちゃえば良かったのに

E (Rif)

□□□□□□□□□□□□□□□□

D (Rif)

ふわりひらりのらりくらしと身をかまし

あれこれ”何それ？！”ってゆー言い訳ばっかして

最後には”今はムリ！！”これ一辺倒

面倒臭い事に面と向かうの面倒臭～い

E (Rif)

□□□□□□□□□□□□□□□□

E
ワガママ勝手気ままじゃ許されないのは分かってる

やりたい事やって楽しんでるだけじゃダメかなあ？

E

□□□□□□□□□□□□□□□□

E
見逃して 見逃して！

とりあえず見逃して！

見逃して 見逃して！！

D C B Bb D C B Bb
お願い、ママ！！ お願い、ママ！！

D C B Bb
お願いお願い、ママ！！

D C B Bb
お願い、ママ！！

□□□□□□□□□□□□□□□□

子宮の子守唄

Em D
Deixa-me eu te embalar

Em D Em D Em D
子宮の子守唄 □□□□□□□□

Em D Em D Em D Em D
涙に濡れた鬨を拭わせて □□□□□□□□

FM7 Em
抱き寄せて □づけ

FM7 Em
泣きやむまで あたためよう

D
□□□□

Em D Em D
Deixa-me eu te embalar 子宮の子守唄

Em D Em D
□□□□□□□□

Em D Em D
どんな罪でも抱きしめてあげる

Em D Em D
□□□□□□□□

FM7 Em FM7 Em
血やゴミで汚れた手 今、瞬間を生きるため

FM7 Em FM7 Em
手足縮め おびえる子 戻って子宮の ゆりかごへ

Bb
□□□□

Em Eb D A/Db
眠りなさい 全て忘れ

D Em
私はずっとそばにいる

Em B/Eb D A/Db
眠って・・・誰も来ないわ

D CM7
この胸に今を委ねて

FM7 Em FM7 Em FM7 Em FM7 Em Bb
□□□□□□□□□□□□□□□□□□

Em Eb D A/Db
眠りなさい 全て忘れ

D Em
私はずっとそばにいる

Em B/Eb D A/Db
眠って・・・誰も来ないわ

D Em
この胸に今を委ねて

Em Em/Gb D A
唄ってあげる “あなたを愛してる” と

D Em
心からいつか笑えるように

Em
罪は罪 あなたのせいじゃない

D Em
おやすみ・・・Deixa-me eu te embalar

Em D Em
□□□□□□□□□□□□□□□□□□

D Em D Em
□□□□□□□□□□□□□□□□□□

あたしはここにいる

AM7 A7(9) AM7 A7(9)
□□□□□□□□□□□□□□□□

AM7 Em
錆びた名も無いバス停

AM7 Em
あてもなく途方に暮れる

AM7 Em
どんどん落ちてく夕日を

AM7 Em
見ながら膝を揺すってる

Dm11
いつかはバスが来る

AM7 Em
生まれてきた意味なんて

AM7 Em
自分で作るもんだよ

AM7 Em
たとえ大きな力で

AM7 Em
がんじがらめにされても操られても

Dm11
あたしはここにいる

F A/E
あたしは描いてる 泣いた後笑い合える世界

Dm G A
あたしは描いてる 怯える子供のいない社会

F A/E
あたしは描いてる 疼く傷跡忘れない未来

Dm G A
あたしは思い描くよ 今でも

Dm11
□□□□

AM7 Em AM7 Em
□□□□□□□□□□□□□□□□ X2

Dm11
□□□□

F A/E
あたしはここにいる 合図の鐘を待っている

Dm A
あたしはここにいる 裸のまま

F A/E
あたしはここにいる 逃げ出さずに立っている

Dm G A
あたしはここにいる 歌いながら

F A/E
あたしはここにいる 無力な自分感じている

Dm G A
あたしはここにいる 諦めずに

F A
あたしはここにいる 何かが変わると信じている

F G A B
あたしはここにいるよ いつでも □

D A B D
いつまでも□□□□□□□□いつまでも

A B D Dm11 AM7
□□□□□□□□いつまでも□□□□□□□□

花～ It's NonFiction

F#m11 F#m F#m11 F#m
□□□□□□□□□□□□□□□□

It's NonFiction It's NonFiction

Am7 Bm7 Am7 Bm7
It's NonFiction It's NonFiction

D7
□□□□□□□□□□□□□□□□

D7
あたしは今日も息をし続ける 泣くのも叫ぶのもあきらめて

かあさんのにおいとこの腕の 感触を思い出す

Am7 Bm7 Am7 Bm7
It's NonFiction It's NonFiction

Am7 Bm7 Bb7 C7
It's NonFiction It's NonFiction

犠牲と利益秤にかけて 神様気取り戦争ゲーム

欲で裁き金で支配する 傲慢な正義と愛

Am7 Bm7 Am7 Bm7
It's NonFiction It's NonFiction

Am7 Bm7 Bb7 C7
It's NonFiction It's NonFiction

F#m11 F#m F#m11 F#m
□□□□□□□□□□□□□□□□

F#m11 F#m F#m11 F#m
なぜこんな世界が許されるの 左足と子供をかえして

F#m11 F#m
朝昼晩響くあの銃声

F#m11 F#m G D A G
怯え眠る彼女の心は 遠く遠く遠くああああ

F#m11 F#m F#m11 F#m
こんな地獄を望むはずがない 父や子や妻にだぶる死体

F#m11 F#m
ぎりぎり保つ人間の理性

F#m11 F#m G D A G
疲れ果てた兵士の瞳は 遠く遠く遠く解き放して

D E/D G Bb D
命の花、赤い血の花 咲き誇れ未来のきみのために

E/D G Bb
涙で濡れた荒れた大地に 平和の花の種を蒔こう

F11 F#11 G11 G#11 A11 A#11 B11 C11 C#11 D11
□□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□

Dm C Dm C Dm C Dm C
□□□□□□□□□□□□□□□□

Dm C Dm C Dm C Dm C
うつむいてつめをかむ きみのくせまだおぼえてる

C Dm G
なきながらつぶやいた どうしてあのひともしらないの

Dm C Dm C Dm C Dm C G
きずついたつばさかくして いつだってわすれない きみのすべて

Dm C G
ためいきのねいろさえ

F#m11 F#m F#m11 F#m
□□□□□□□□□□□□□□□□

F#m11 F#m F#m11 F#m
戦争は遠い昔の話 遠い国の悲惨なできごと

F#m11 F#m
そういうきみに教えてあげよう

きみは常に争いの渦中にあるんだよ

G
理不尽な世界は俯瞰者のきみたちが作った

A
きみの未来にきみが銃口をつきつけているんだ

D E/D G Bb D
命の花、赤い血の花 咲き誇れ未来のきみのために

E/D G Bb
涙で濡れた荒れた大地に 平和の花の種を蒔こう

D E G Bb
ぼくらはそう、この世界を花で埋め尽くす力を持つてる

D E G Bb C D7
命の花、平和の花、愛の花の種を蒔こう その心から

Am7 Bm7 Am7 Bm7
It's NonFiction It's NonFiction

Am7 Bm7 Am7 Bm7
It's NonFiction It's NonFiction

白人魚

F G Dm Am
□ □ □ □ □ □ □ □

Am G Am
遠 ざ か る 幻 は

C G C E
そ う 波 の 彼 方 彼 方 へ

Am G Am
遠 ざ か る 面 影 は

C G E Am
そ う 海 の 底 へ 底 へ と

F C E7 Am
会 い た い と 覗 き 込 め ば

F C Bm7 E
白 人 魚 あ な た な の ？

F E7 Am
深 海 で ま ど ろ む

F E7 Am D7
愛 し い 白 い 人 魚 □

F E7 Am
現 は 波 の 上

F7 E7 Am7
ゆ ら ゆ ら ゆ ら

F G Dm Am F G Dm Am
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

Am G Am
遠 ざ か る 思 い 出 は

C G C E
そ う 波 の 彼 方 彼 方 へ

Am G Am
遠 ざ か る あ の 人 は

C G C E E
そ う 海 の 底 へ 底 へ 底 へ と

F C E7 Am
抱 き 寄 せ て 眠 り た い

F C Bm7 E
白 人 魚 叶 わ ぬ 夢

F E7 Am
深 海 で ま ど ろ む

F E7 Am D7
愛 し い 白 い 人 魚 □

F E7 Am
深 い 傷 癒 し て

F7 E7 Am7
ゆ ら ゆ ら ゆ ら

F E7 Am
深 海 で ま ど ろ む

F E7 Am D7
愛 し い 白 い 人 魚 □

F E7 Am
現 は 波 の 上

F7 E7 Am7
ゆ ら ゆ ら ゆ ら

F7 E7
ゆ ら ゆ ら

F G Dm Am
あ あ あ あ □ □ □ □

F G D DmAm Am7(13)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

毛玉

僕ら いつもそう 校庭の隅^Cで

FM7 肩寄せ合って 笑う 庇^Cい合うように

FM7 空っぽの部屋 これから過ごす長い夜^C

FM7 いつまでたっても 言い出せない サヨナラ^C

A 夕暮れ時。。。

F 消えたい 隠^Cれていたたい

F 逃げたい 眠^Cっていたたい

F そんな情けない感情を 慰^Cめも責^Cめもせず

F ただ小さい声で「そうか」と僕よりつらそう^C

A ないた

F □ □ □ □ □ □ □ □

F そうさ僕はまだ恵まれてる 他^{D7}につらい人はたくさんいる

F 甘えてるだけ 自己中なだけ 言^{D7}われなくても分かってるよ

F ただ今この感情に支配されて どうしようも どうしようもなく^{D7}

F どうしようも どうしようも どうしようもなく。。。 !^{D7}

A □ □ □

FM7 君は いつもそう いつの間にかいて^C

FM7 僕に寄り添い 温^Cめてくれる

FM7 学校でも 家でも いつも僕は ひとりぼっちで^C

FM7 息が詰まるような 毎日に潰^Cされそうで

A 怖^Aかった。。。

F 死にたい 殺^Cじたい 傷^Fついた分だけ 何か傷^Cつけたい

F 悔しい涙と 諦^Cめのため息 すべて 穴^Fを掘^Cって埋めた 校庭の隅に

C C9-C-CM7 君と

FM7 君は猫^Cだけど 僕の本当の友達^C

FM7 僕は君 君は僕 だから 君の背中^C なでるよ ずっと^{FM7}

なでるよ ずっと^C

なでるよ FM7 ずっと ずっと ずっと^C… ずっと^A…

それでも

Riff(Dm-Bb)
□□□□□□□□

Riff(Dm-Bb/F) E-5 E A
□□□□□□□□□□□□□□

^{Dm}「お前は ^{Bb}ろくでなしの父親に ^{Dm}よく似てるわ。

^C嫌な子。 ^{Dm}死んでしまえばいい…」

^{Dm9}母さん ^{Bb9}やめてよ ^{Dm9}お腹が痛い

それでも ^{C9}捨てないでね ^{Dm9}独りにしないで

^{Dm}ちょうだい ^{Eb9/F}小さなパンとミルク

乳房につめた ^{Csus4} ^{Eb9}その愛を ^{Dm9}さあ

^Aしゃがみこんでゆく ^{Dm9}小さな影

Riff(Dm-Bb)
□□□□□□□□

(Guit solo)
□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□

A A# B C C# C B A#
0XXXX, 0XXXX, 0XX, 0X, 0, 0X, 0XX, 0XXXX,

^{Em}あたしは ^{F9/C}今でも覚えている

真っ暗な部屋 ^{Dsus4} ^{A7}泣きじゃくる ^{Em9}母

^{Em}痛くて ^{F9/C}怖くて ^{Em9}寂しかったのは

あたしよりも ^{Dsus4} ^{A7/C#} ^{Em9}母さんなのね

^{Eb}そばにいるから ^Aもう泣かなくていいよ

Riff(Dm-Bb)
□□□□□□□□

風印

D7(Riff)
□□□□

ごめんね 分かってあげられずに^{D7}

物言いたげな^C あの瞳は^G 風の中^D

心澄ませば^{D7} 聞こえたかな^{D7}

振り絞った^C 君の声は^G 風の中^D

いつも^{Bb-5} 君は^C ずっと先を見てた

この世界は^{Bb-5} 君を^C 繋ぎとめられない…

空へ^D

E
□□□□□□□□

いつも^{Bb-5} 君は^C 僕に囁いた

「この心は^{Bb-5} 砕け散り あなたの世界に印を刻むわ

道に迷ったら この光る^C 印をたどって^D」

ああ！ 温かい雨で赤信号が^C どんどん^{Bb} 滲んでぼやける

置き去りの僕は やり過ごした君のこと^G 全てを^D 音にする

□□□□

ごめんね 分かってあげられずに^{D7}

物言いたげな^C あの瞳は^G 風の中^D

心澄ませば^{D7} 聞こえたかな^{D7}

振り絞った^C 君の声は^G 細く強く^C 風のように^G

僕の弱さも^{CM7} 毒も^G すべて

包み込んで^{CM7} 微笑んで^G

風の中^C 風の中^G

風の中^C 風の中…^G

CM7
□□□□□□□□□□

変な夢

G F C79 F G
□□□□□□□□□□□□□□□□

G F9 C79 F9
鮮やかな光に包まれて □□

G F9 C79 F9 D
心地よい液体の海へと □□□□

G F9 C79 F9
深く深く沈み込んで 陸も空も忘れるくらい

G F9 C79 F9 G
もっともっと 深海の砂 触れるまで 行こう！

D F9 C79 F9
気がつけば赤い海草の上 □□

D F9 C79 F9
夢の中夢見続ける場所 □□

D
ああ

G F C79 F
□□□□□□□□□□□□□□□□

F F# G G# A
□□□□□□□□□□□□

D F9 C79 F9
鮮やかな光に包まれて □□

D F9 C79 F9 D
沈み行こう 深海の揺り籠へ □□□

G F9 C79 F9
もう何もいらないう言うなら □□

G F9 C79 F9
それだけがあなたの望みなら □□

G
ああ

F7 Am F7 Am
□□□□□□□□□□□□□□□□

F7 Am
二人並んで砂になろう

F7 Am
嘘も言い訳もしなくていい世界

F7 Am
闇より深い深海で

F7 Am
言葉も顔も名前も捨てよう

F7 Am F7 Am
□□□□□□□□□□□□□□□□

大赤口

(Harmonics12-5)/A

□□□□□□□□

大きな 大きな口

何かを シャベってる

雲の切れ間に大きな赤い口

おいで おいで と人々を誘う

大きな 大きな口

涎をたらしてる

梯子のようにベロ出す赤い口

終わり 終わり と人々を喰らう

GdimBbdim Gdim Bbdim

□□□□□□□□

Gm

みんなには見えないの？ 赤い口

「危ないよ！ やめようよ！」 言ったのに

引き止める手は 振り払われて

みんな登ってく ベロの梯子

あたしが小さな女の子だから？

誰も耳を貸してくれなかった！

Gdim

□□□□□□□□□□□□□□□□

Bbdim

Dbdim

Edim

(Harmonics12-5)/A

□□□□□□□□

大きな 大きな口

大人を全部食べた

『勝手に醜い争いばかりする 大人を消して！』

祈ったのは あたしだった

大きな口が 空で歪んでる

大きな口が 空で笑ってる

大きな口が…

ハリガネ三日月

^{Am}
誰かを待って 眠り続ける

全てやり過ごす 誰かが来るまで ああ！

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
出口も入口も 窓もない部屋で

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
足音に耳澄ませ その日を待ち続けるの

^{Am(BassRiff)}
□□□□□□□□□□

^F ^{Am} ^F ^{Am}
誰か助けて！ 私を見つけて！

^{Am}
□□□□□□□□

^F ^{Am} ^F ^{Am}
誰か助けて！ 私を見つけて！

^F ^{Am} ^F ^{Am}
どうか どうか 気付いてください…!!

^{Am}
誰も来ない 細く目を開ける

ぼやける視界に ハリガネ三日月 ああ！

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
出口も入口も 窓もない部屋で

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
足音に耳澄ませ その日を待ってる

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
誰かを待つことで 私は生きてる

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
誰も来ないでしょう それでも私は

^{Am9} ^{Am} ^{Am9} ^{Am}
待ち続けるの 待ち続けるの

待ち続けるの

澁み

Am BbAm
□□□□□□□□

Am Bb Am E Am
気付かないなら 気付かなくてもよかったよ

Am Bb Am E Am7
知らぬ想いは この胸掻き乱さないだろう

Em11
何故？

Dm9 Em11
愚かしい僕は

Dm9 Am F
身動きもとれないくらい

C D Am F C E
自分で自分の心を □□

Am G D/F# F F#m D# D Bb
□□□□□□□□□□□□ X2

Am E Am
澁んだぬるい川を僕は流れてゆく

E Am7
痛みも嘘も 歪んだ笑顔も 澁みの中

Em11
何故？

Dm9 Em11
愚かしい僕は

Dm9 Am F
身動きもとれないくらい

C D Am F C E
自分で自分の心を ああ！

Em11 Dm9 Em11 Dm9
そう 僕を呼ぶ声は 僕の声

Am F C D Am F C E
分かっている 今すぐこの澁みを這い出て 息を

Am G D/F# F F#m D# D Bb
□□□□□□□□□□□□

Am G D/F# F F#m D# D
□□□□□□□□□□□□

限りある時は続く

教えて ^A 残り ^F 時間

あなたとは あと ^F どれくらい？

この ^A 体 この ^F 魂

限り ^G ある ^A 命 限り ^F ある ^G 歴史 ^A

分かって ^A る 叶 ^F わぬ夢と

また ^A 願う 『時間 ^F を 取り戻 ^A せたら。。。』

傷口 ^F はふさぎ 悲 ^G し ^A みは減 ^F るの？ 過 ^F ち ^G は減 ^A るの？

^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6}
□□□□□□□□

^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6}
ゆ ^G ら ^G く 水 ^G 面 ^G に映 ^G る □□□□□□□□

^{Am} 空 ^G や木 ^G 々 ^G や 月 ^G の輝 ^G きは □□□□□□□□

^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6}
ま ^G る ^G で ^G 変 ^G わ ^G らぬ ^G よう ^G に □□□□□□□□

^{Am} 君 ^G や僕 ^G の心 ^G を撫 ^G で ^G る □□□□□□□□

^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6} ^{GM7} ^{G6}
時 ^G を □□□□ 越 ^G え ^G て □□□□

^A 時 ^C を 越 ^C え ^C て

^A 時 ^C を 越 ^C え ^C て

教 ^A え ^A て！ 残 ^C り ^C の時 ^C 間 ^C この ^A 国 ^A で

ど ^C れ ^C くら ^C い笑 ^C い合 ^C える ^C の ^A じ ^A ょう？

その ^C 体 ^C その ^C 魂 ^C

限 ^A り ^A ある ^A あ ^A な ^A た 限 ^C り ^C ある ^C 未 ^C 来 ^C へ ^C と

あ ^A あ！ □□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□

そ ^G れ ^D で ^E も ^E 時 ^E は ^E 続 ^E く

教 ^A え ^A て 残 ^F り ^F 時 ^F 間

あ ^A な ^A た ^A と ^A は ^A あ ^F と ^F ど ^F れ ^F くら ^F い？

こ ^A の ^A 体 ^A こ ^F の ^F 魂 ^F

繰 ^G り ^A 返 ^A す ^A 命 ^A 繰 ^F り ^G 返 ^G す ^A 歴 ^A 史

プロローグ

Am7 C79 FM7 D79
あぁ夢ならどうか あぁ想いを遂げさせて

Am7 C79
何もない空気にさらすのは

FM7 D79
傷ついた太陽の遺伝子

A Bm11 F A
だらしのない自分 変われたらと思う

A Bm11 F A
けど同じ線り返し いっそ全て壊して

Am7 C79 FM7 D79
ララララ・・・ 浮かんではじける

Am7 C79 FM7 D79
ララララ・・・ 記憶の泡

日蝕

^D
私の胸 あなたの顔うずめて
未来全て この両手にあずけて
自虐と自慰を夜毎くりかえすあなたの
胎内回帰願望を叶えてあげるわ
さあ濡れた華を味わって

^C ああ あなたの日々を^D

^C ああ 私が食べる^D

^D ^{E/D} ^{F/D} ^{G/D} ^D ^{E/D} ^{F/D} ^{G/D}
抱いてあげるわ 子供の顔で 眠れるように

^D
私の愛 ただひたすらむさぼって…

ああ あなたの夢を ああ 私が食べる

与えましょう無難な課題 わずかな誇り
あなたが創る世界もあると思えるように
「かわいそうに 空っぽのあなたは
すぐに朽ち果ててしまうのよ！」

気付いた時 もう一人じゃ歩けない

砂漠の水

からまっていた^E 矛盾^Cの糸^A解きほぐし^E

色^Cを変える^A空^E あなた^Cと眺めたい^A

巡る回路^Eを 流れる^C自然^Aのメロディ^E

誰^Cもが知る^A奇跡^Eは ゆるぎない^C鼓動^A

□□□□^E □□□□^G □□□□^A □□□□^E

からまっていた^E 未来^Cの糸^A解きほぐし^E

思^Cい通^Aりに編^Eみ直^Cす 私^Aの世^E界

あ^Fあいつ^Eまで あ^Fあこう^Eして

あ^Fあ横^E目で あ^Fあ見^E送^Eるの

手^Fを伸^Eばせば届^Eく果^E実

今^F走^Eれば間^Eに合^Eう舟

さ^Fあこの^E手を さ^Fあと^Eってよ

サーチライト

Gsus4

だんだん手が痺れてきた

もうあれもこれも目には虚ろにぼやけ

シラケてく色あせていく

こんなじゃなんかやらかす気も起きやしねえ

くわえさせて新しいオモチャを

震えさせて素敵な感覚に

ダララダララ現実を照らし出す

ダララダララ現実を探し出す ^{Dm7} □ □ ^{G7} □ □ ^{Dm7} □ □ ^{G7} □ □

Dm7

G7

どんどんヤバくなってきた

(Repeat)

毎日ひどくなる耳鳴り偏頭痛

当たり散らす気を紛らわす

そのくせ夜には無自覚に泣きじゃくる

どこにあるの自分のための椅子

どこに行けば消えるこのイライラ

ダララダララ現実を照らし出す

ダララダララ暗闇の中

届けサーチライト 届けサーチライト

届けサーチライト 届けサーチライト

Gsus4

さんざん探し試しあきらめてきた

自分にできる " なんか一つ "

無意味に無気力で無軌道な架空の

無法地帯に光はさすのだろうか？

届けサーチライト 届けサーチライト

届けサーチライト 届けサーチライト

届け照らせこの世界の果てを心の闇も切り裂いて

どこまでもまっすぐに照らし出すあからさまにえげつなく

自分の中へ中へ反射する何かを見つけるためのサーチライト

サーチライト 届けサーチライト

サーチライト

Gsus4

闇の中体横たえ

両手首を耳にギュッと押しあてて

響いてる奇跡のリズム

聞こえてくる鼓動

それがサーチライトさ

^{F9} □ ^F □ ^{F9} □ ^F □ . . .

気分はどう？

^A気分はどうだい？傾向のない時代

君は^G一体何を基準に自分の^Dカケラ集めてる^Aんだい？

気分はどうだい？抵抗のない時代

君も^Gあさはかな強制を他人^D事のように受け入れるのか^Aい？

^A

^A気分はどうだい？健全じゃない時代

僕の中の^G闇をくすぐるのは^D当たり前^Aの商売なのかい？

気分はどうだい？ボーダーのない時代

それは^Gいつかきつと君と僕が^D何かできるという保障^Aかい？

^A
 ^G ^D ^A ^G ^D ^A

^C何も^Gかもあふれ^Dてるけど^A

^C何か^G大事なココロ^Dが足りない^A

^C「人並みには^G幸せ^D」^Aと言う君

^Cこのま^Gま終わっても^Dいいの？

^A気分はどうだい？傾向のない時代

君は^G一体何を基準に自分の^Dカケラ集めてる^Aんだい？

気分はどうだい？ボーダーのない時代

それは^Gいつかきつと君と僕が^D何かできるという保障^Aかい？

ランランラララランラ

君を^G問い詰めるつもりはないよ ^Dちょっと心かきまぜさせて^A

ランランラララランラ

とりつ^Gくろう必要はないんだ ^D君と僕で生まれ変わろう^A

新生紀

^A
新しい朝 僕は生まれた
新しい世界 どこまで行こう
真っ赤な太陽 照らせこの胸
ありふれたキスは 僕を焦がした

新しい朝 僕は生まれた
新しい世界 どこまで行こう

^{DM7} ^{Em7} ^{FM7}
ああ この日が来るまでは
^{Gm} ^{DM7}
何も感じなかった
^{Em7} ^{FM7} ^{Gm}
ずっと ずっと ずっと …

^A
新しい朝 僕は生まれた
新しい世界 どこまで行こう
真っ赤な太陽 ありふれたキスは
新しい世界
僕は目覚めた!!

シュウマツを迎えたら ...

優しいだけじゃ ^D損するばかり

君は ^C言う 曖昧に ^D笑って

遠くの影に怯えてたんだ

あれは ^Cホラ そうさ君の ^D影さ

^D □ □ □ □ □ □ □ □

^D テレビに映る子供の兵士

無力さを ^C武力で ^D補って

同じ世界で僕らはどうする？

気休めにシュウマツを待つ ^Dのかい？

^{Em7(9)} そこで見ているのも ^{F#m} ここで銃をとり走る ^{Em7(9)} のも

かけがえない自由さ ^{F#m} それぞれの未来を ^Aさらして

^D □ □ □ □

ああ ^F空に放つ明日への ^D思い

^F黄色い風に消え ^Dそうさ

^{Em7(9)} 君が見ているのも ^{F#m} 僕が銃をとり走る ^{Em7(9)} のも

同じ自由の価値 ^{F#m} それぞれの未来を ^A探して

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

^D テレビに映る無力な子供は

したたかに ^C"ラララララ・・・" ^D歌うよ

同じ世界で僕らはどうする？

気休めに週末を待つ ^Dのかい？

目隠しで週末を待つ ^Dのかい？

耳をふさいで ^C終末を ^G待つ ^Dのかい？

こわれもの

願いがいつか叶うなら □

この歌が時と空を越えるなら

ねじ伏せられる人などなく □

誰もが希望を持てるよな世界を

傷ついたあの鳥はどこまで飛んだの？

子供の未来に祝福を

全てを背負い立つ旅人たちよ

償いきれないほど誤ちを

押しつけて消えるあたしずるいよね

美しい森や空いつまで続くの？

焼きつけて残らずにまだ澄んだ瞳に

壊れてく…！

最後の鐘は鳴り響いている

口付けた”こわれもの”

はかなくてキレイ

壊れてく…！

最後の鐘は鳴り響いている

こみ上げる愛しきまなざしに込めて

壊れてゆく未来

壊れてくあなた夢やこの世界

砕けた鐘で再び生まれるだろう

o kaweretu yu kimaria

an atuye mesaky

願いがいつか叶うなら

証明

FM7 Em FM7 Em
□□□□□□□□

FM7 Em
" かすむ水平線越えて

FM7 Em
遠くどこまでも行ける .."

FM7 Em
遥か彼方を見つめて 君はつぶやく

FM7 Em
まぶしすぎて僕には見えない

Dm7 Am7
冗談で済ませた日々の負担に目を閉じて

Dm7 Am7
行き先を決める勇気持てずに今だけつないで

Dm G Am
まわる まわる まわる地球の上で焦る命

Dm G A
燃える気持ち冷めた目の奥宿して

Bb-5 Dm9 Bb7-5 G6 D
□□□□□□□□□□□□□□□□

Em
" かすむ水平線越えて

FM7 Em
遠くどこまでも行ける .."

FM7 Em
遥か彼方を見つめて 君はつぶやく

FM7 Em
まぶしすぎて僕には見えない

Dm7 Am7
描いていた旅路を照らす光に目を閉じて

Dm7 Am7
何もかも捨てる勇気持てずに今だけつないで

Dm G Am
まわる まわる まわる地球の上で焦る命

Dm G A
燃える気持ち冷めた目で押し殺して

Dm G Am
いつか いつか いつか迫り来る未来のイメージ

Dm G FM7
ただひとつ求める " 生きる証 " を ..

マージーニ

G# A C G A C
□□□□□□□ □□□□□□□

「もうちょっと待ってて。いい子になるから」

(だって都合いいし…)

もうちょっと待っててね (× 4)

^B
あたしを支えるその声に

^D
あなたの愛を感じてるから

もうちょっと待っててね (× 2)

もうちょっとヒントちょうだい (× 4)

^B
あたしを支えるその声に

^D
あなたの愛を感じてるから

^B
いつもいつまでもかまってよ

^D
でなきゃあたしずっと悪い子のまま

E^b D D^b C B C C B B^b A A^b G
Ah! ダメなふりするのは 都合がいいから

あたしを支えるその声に

あなたの愛を感じてるから

いつもいつまでもかまってよ

でなきゃあたしずっと悪い子のまま

Ah! ダメなふりするのは 都合がいいの

ちょっと待っててねもうちょっと待っててね…

光を

C#m B A G#
□□□□□□□□□□□□□□□□

(*) なんにも聞こえないただ揺れる合歡の木見てた

C#m B A G#
遠くで呼ぶ声僕の名ではなく

C#m B A G#
一人よがりの寂しさ噛みしめ

C#m B A G#
ゆっくり立ち上がり砂を払う

C#m B A G#
□□□□□□□□□□□□□□□□

汚れた靴先 青虫運ぶ蟻の群れ

首すじかすめる枯れ葉に驚き

思わず目にした久しぶりの空

世界は再びざわめき放つ

AM7 G#m AM7
いつのまに音を失った？

C#m B AM7 G#
いつのまにか色を失っていた □□

C#m G#m A E
取り戻す時間はまだあるのだろうか

C#m G#m A A7
鉛の涙さえ流しきったその先は…

Dm C Bb A
□□□□□□□□□□□□□□□□

(*) Repeat(転調 +1)

BbM7 Am BbM7
いつのまに言葉奪われた？

Dm C BbM7 A
いつのまにか足を奪われていた □□

Dm Am Bb F
無駄にした時などないと思えばいい

Dm Am Bb A D
なぜなら僕は今 光を求めている

Bb C D
ああ！もっと、もっと光を！

Bb C D
僕を照らして 道を照らして 未来照らして…！

Bb C
深海から来るあの光は 僕の君の地球の遺伝子を証明する

D Bb C
ああだからもっと光を、光を、光を

D
光を…！！

メビウス

Dm C6 BbM7 C6
□□□□□□□□□□□□□□

Dm Am Dm
帰れない記憶の中にだけ

Dm Am Dm
求めてる安らぎがある

Dm Am Dm
忘れてた記憶の草原に

Dm Am Dm
うずくまるあの子はだあれ？

Dm C9 Dm C9
いつかみたいに手を差し延べて

Dm C9 G
ここから連れ出して

Dm C9 Dm C9
□□□□□□□□

Dm
移りゆく時の中でいつか運命は閉ざされ

進むほどに戻るそれはメビウスの輪の中

Dm A Dm A
□□□□□□□□

Dm Am Dm
忘れてた記憶の草原に

Dm Am Dm
一人きりあの子はあつしなの

Dm C9 Dm C9
いつかみたいに手を差し延べて

Dm C9 G
ここから連れ出して

Dm C9 Dm C9
包む鼓動で夢の果てまで

Dm C9 G
時間ごと連れ去って

Dm
移りゆく時の中でいつか運命は閉ざされ

進むほどに戻るそれはメビウスの輪の中

Dm A Dm A
□□□□□□□□

Dm
繰り返す時の中でいつか運命は閉ざされ

未来は過去へとそれはメビウスの輪の中

Dm A Dm A
□□□□□□□□

眠る

Em7 眠る 記憶の Am7add13 星
またね、 Em7 アメ玉の Am7add13 キス
ゆらく Em7add9 水面の Am7add13 底
さわく Em7add9 風も聞 こえない Am7add13
時は Em7add9 過去を癒すの Am7add13
それは Em7add9 遺伝子の Am7add13 記憶

F9 夜明けの青 Em F9 照らす太陽 Em
縲り返して F9 灯す希望 Em

Am 愛が覚えている FM7 声は力になる F
願う景色はホラ Am FM7 誰かが見てる Bb . . .

Em7add9 □□□□ Am7add13 □□□□ . . . X3
Gb □□□□ F □□□□
Em □□□□ Eb □□□□

Am 時を幾千越え FM7 いつか D7 甦るの F
巡る命のため Am FM7 未来の D7 た F め
Am ああそうよ今はただ海の底から F
D 見上げるどす黒く渦巻く空でも Bb . . . ああ！ Em7add9

眠る 記憶 Am7add13 抱いて
またね、 Em7add9 アメ玉の Am7add13 キス
またね . . . Em7add9

蟲

(Riff E)

□□□□□□□□□□□□□□□□

Em Eb
誰もがあたしを避けてるような気がしていた

Em Eb
布団の中丸くなって逃げていたそして

Em Eb
(あたしなんで生まれちゃったんだろう?)

C D
ああそんなことばかり考えていたずっと

Em Eb
何度も思ったそんなわけないそんなはずはない

Em Eb
あたしはまだ大丈夫大丈夫大丈夫だと

Em Eb
朝になれば朝になればきっと

C D Em
何かが変わる 少しは信じてた

Em Eb
朝起きたら蟲になってた

Em D Db C Db D Eb
床の上を這いつくばってた □ □ □

Em Eb Em Db C B
昨日までの視線はもう誰も二度と投げはしない

C Gb C Gb
□□□□□□□□□□□□□□□□

Em Eb
誰もがあたしを避けてるような気がしていた

Em Eb
心の中で黒い蟲がざわめいてた

Em Eb
(あたしなんでまだ死ねないんだろう?)

C D
ああそんなことばかり考えていたずっと

Em Eb
何度も思ったそんなわけないそんなはずはない

Em Eb
あたしはまだ戻れる戻れる戻れるはず

Em Eb
明日になれば明日になればきっと

C D
違う世界が開くと信じてた

G D A E G D A E
むなし 明日なら

G D A E
いら ない何も感じたくない

G D A Em
思い出した カフカの・・・

Em Eb
朝起きたら蟲になってた

Em D Db C Db D Eb
床の上を這いつくばってた □ □ □

Em Eb Em Db C B
昨日までの視線はもう誰も二度と投げはしない

Em Eb Em D Db C Db D Eb
窓に映る醜い姿 もう誰にも愛されはしない □ □ □

Em Eb
あたしなんで変わっちゃったの?

Em Db C B
いつからこんな虫けらになど

Bb A Ab G Gb F Gb G Ab
ああ どこへ行けばいい?

(Riff E)

□□□□□□□□□□□□□□□□

麻酔を打って

Em
□□□□□□□□

本当は毎日不安で仕方がないのに

Am ともすれば楽な方へ 楽な方へと流されていく 私は D B7/D# □

不都合な事実はできるだけやり過ごして

Am 自分だけ傷つかない 傷つかないで

いられるように 笑ってる D B7/D#

Em
□□□□□□□□

Am たぶん不安は無数に空に漂ってる G

Am 集めて束ねて遠く捨てられたらいいのに G

Am 例えばその夢この選択あのニュース G

Am 収入 生活 家族や社会の不安定 Dsus4 D

Em
□□□□□□□□

Am きっと不安は何もかもに貼り付いてる G

Am あなたが私が知ってる危ういバランス G

Am 仕事で お酒で SEXで テレビゲームで G

Am 批判で 暴力で 無言で逃げてるかのよう D

本当はね・・・

本当はね毎日不安で不安で不安で不安で Em Am

仕方がないから 未来を語り B7/D# □ A

あまりにも苦しい時には麻酔を打つ Em

Am この頭に この心に

A 鈍感に 鈍感に 鈍感になっていった D

FM7 手遅れになる前に・・・手遅れになる前に・・・ C

FM7 手遅れになる前に・・・手遅れになる前に・・・ C

FM7 手遅れになる前に・・・手遅れになる前に・・・ C

FM7 CM7 FM7 CM7 FM7 CM7
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

G F C9
□□□□□□□□□□□□

サーカスの恋

「まるでサーカスの恋だね」

うつむいて微笑んだ君

夜明けまでに逃げなくちゃ

2人を照らす太陽を避けて □ □ □ □ □ □

綱渡りの日々送る君は

あの日わざと足を踏み外したんだ

道化師の僕は迷いもせずに

白い羽根のような君を受け止めた

痛みをこらえて棘を身に纏い

「自惚れないで！」僕を遠ざけた

涙をこらえて歌う君の声

『本当はあなたを愛しているの！』・・・と

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

「まるでサーカスの恋だね」

うつむいて微笑んだ君

夜明けまでに逃げなくちゃ

闇に溶けて遠くまで「眠れる場所探そう」

震える手を握りしめて

夜明けまでに逃げなくちゃ

2人を照らす太陽を避けて

闇に溶けて遠く遠く・・・

「まるでサーカスの恋だね」

うつむいて微笑んだ君

小麦の道を

^Aくりかえし ^Gおもいだす

^Aなにげないひと ^Gことが

^Aあなたがどこにいても

^Aたいようをよんでくる

^Fやくそくはここでかがやく ^Gえいえん

このむねを ^Aてらす

^Aふとみせる ^{Em7}わらいがお

^Aくちずさむ ^{Em7}うたごえも

^Aまぶたを ^{Em7}とじればほら

^Aあなたは ^{Em7}すぐそばに

^Fやくそくは ^Gひみつのぼしよで えいえん

いろあせずにある ^Aでしょう

^{D7}□□□□ ^{Am7}□□□□ ^{D7}□□□□ ^{Am7}□□□□

みち ^{D7}びいてど ^{Am7}こまでもわたしの ^{D7}手を

つないで ^{Am7}x x x x ^{D7}x □□□□ ^{Am7}□

トンネルのむ ^{D7}こうが ^{Am7}わみせてよ

^{C7}ねえ

くりかえしおもいだす

なにげないひとことが

あなたがどこにいても

たいようをよんでくる

やくそくはここでかがやくえいえん

このむねをてらす

やくそくは

ひみつのぼしよで

えいえん

いろあせずにあるでしょう

ガルシア

^{Dm}夢を見てたの ^C夜明けの晩に・・・

^{Dm}夢を見てたの ^Cとてもしあわせだった

^{Dm}ここで待ってる ^Cそう言ったあの人のもとへ ^{Dm}□□□□ ^C□

おきざりにして ^{Bb}□□□□ ^Cめざめた朝は ^{Dm}

□□□□□□□□□□□□□□

^{Dm}わたしにとってゆめはたしかなもの ^C ^{Bb} ^C

^{Dm}あのやくそくは ^C

^{Bb}いまもずっと ^Cこのむねの ^{Dm}そこに ^C□□□

いきがつまって□□□ ^C

なみだが ^{Dm}x x x □□□ ^C ^{Bb} ^Cああ□□□

^Fはきけが ^Gするほど ^{Am}つよく

^Fねがった ^Gどうか ^{Am}ゆめからさめないでと

^Fはじめて ^Gこころ ^{Am}ゆるした

^Fあなた ^Gに恋 ^{Am}こがれた

^{Dm}ゆめをみてたのよ ^Cあけのぼんに

ゆめはたしかなものあのやくそくはいまもずっと

このむねののそこにいきがつまってなみだかにじむ

あなたのもとへいつかもどるわ

あなたのもとへすぐにもどるわ

あなたのもとへ

いつか

ジーナ

Gm
□□□□

Gm
いつかははいになり

すべてはいたみになる^D

Gm
でもそのときまでわたしは

いったいなにができるのでしょうか^D

ああ あああ

G6
□□

A
あかいはなつみかけよる

ジーナ^Dジーナかわいいジーナ

A
x x x にわらいかける

ジーナ^Dジーナイとしいジーナ

Gm
いつかは灰になり

だれかのきおくになる^D

Gm
でもそのときまでわたしは

ひととして生きてるのでしょうか^D

ああ あああ

G6
□□

A
x x x x x くちぶえふく

ジーナ^Dジーナかわいいジーナ

A
あらそいはいつおわるの

ジーナ^Dジーナイとしいジーナ

ジーナジーナかわいいジーナ

ジーナジーナイとしいジーナ

C ^D
□□□□□□□□

C あああ ^D あああ ああ

C
笑い声を盗んだのは

砂の人

^{Gm}殺さないでと泣いてすがった^Cに
わたしの目の^F前ではじけと^{Gm}んだ
^{Gm}ばらさないでとあれほど言った^Cのに
あなたしかしら^Fないうそがな^{Gm}がれた

WOO～

^{Gm}どうする^Cこともできずに
^F見上げた^{Gm}青い空
^{Gm}どうする^Cこともできない
^Fわたしは ^(Cutting)砂の人

WOO～

殺さないでとあれほど言ったのに
わたしの目の前ではじけとんだ
ばらさないでとあれほど言ったのに
あなたしかしらないうそがながれた

どうすることもできずに
見上げた青い空
どうすることもできない
わたしは砂の人
どうすることもできずに
見上げた青い空
どうすることもできない
わたしは
あ～！

青海

^C
□□□□

灯台のある岬 この場所で立っている

あの波のそのむこう あのひとがもどるまで

おやはなくこもいない ゆくあてもないわたし

ひやかしや強情や ひとほみなさってゆく

あのひとだけがわたしのすべて

^{Dm} 青い海 ^G かくさないで □□

そのなまえよびつづけ あいしてるさけんでも

なみとかぜさらってく あのひとへとどかずに

さみしくてさみしくて だきしめてほしかった

はじめからわかってた あのひとはうそのひと

きずだらけのころがつくりだした

わたしだけの x x がわかるひと

^{E7} だれもかえってこない

わかってはいるのだけど

とうだいのようにまってるわ

^{Dm} わたしはここにひとりぼっちで

^C 今日もまたこの場所 ^F で あの ^C 人を待っている ^F

微笑んで手を振って おかえりと言う日まで

^F 青い海 ^{Bb} 青い海 あの ^F 人をかえしてよ ^{Bb}

^F 青い海 ^{Bb} 青い海 いつまでも動けない ^{Bb}

ララララ ^F 青い海 ^{Bb} いつまでも動けない ^{Bb}

ララララ ^F 青い海 ^{Bb} ラララララララ ^{Bb}

ホコリと風

^{D7} はじまりはいつも白くぼやけた天井^G
^{Gm} 窓から差し込む薄汚れた陽射し^D □ □^{Dsus4}
^{D7} ここにあるものはみんな昨日と同じ^G
^{Gm} 少し埃が積もっただけ^D
ためいきは透明な不安を x x
x x x x x
ここにいるものは x x x
たいした意味ないそんな気がしたりして

^F 閉じ込めた風が^C ざわめいて^F
^F 胸をかきみだした夜明け^G
^F たしかめてごらん^C 心の中^F ^C
^F 光る石が^C どこかで風を^F 起こす^G

おおお^A ああああ^{Dm}
ああああ^A あーあーああ^{Dm}
おおお^A ああああ^{Dm}
ああああ^A あーあーああ^{Dm}
□□□□^D □□□□^{C/D} . . .
□□□□^D

^F 閉じ込めた風が^C ざわめいて^F
^F 少し隙間^C あけたらあふれる未来^G
おおお^A ああああ^{Dm}
ああああ^A あーあーああ^{Dm}
ああああ
あーあーああ

マトリョーシュカ

Dm C Bb Dm C Bb
よ る は お も す ぎ る

Dm C Bb Dm C Bb
む ね に き ゅ っ と せ ま る

Dm G Dm C Bb
あ あ 何 も 見 え ない □ □ □ □ □ □

Dm C Bb Dm C Bb
よ る は な が 過 ぎ る

Dm C Bb Dm C Bb
つ な く 手 を さ が す

Dm G Dm C Bb
あ あ 夢 の 外 で も □ □ □ □ □ □

Dm G Gsus4 G Gsus4 G
あ あ 夢 の 外 で も □ □ □ □ □ □ □ □

D E G F#
□ □ □ □ □ □ □ . . .

B
ラ タ ラ タ ラ タ ラ タ 輪 に な っ て お ど ろ う よ

C7
マ ト リ ョ ー シ ュ カ マ ト リ ョ ー シ ュ カ マ ト リ ョ ー シ ュ カ

B
ラ タ ラ タ ラ タ ラ タ わ た し と 踊 っ て よ

C7
マ ト リ ョ ー シ ュ カ マ ト リ ョ ー シ ュ カ マ ト リ ョ ー シ ュ カ

Dm C Bb Dm C Bb
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

す べ て 絵 空 事

か が み に ひ と り ご と

も う 終 わ り に し ょ う

も う 終 わ り に し ょ う

あ あ

ハローこっち向いて

Think About

戯言

快感はリアル

バッテリーカ

にじんだ夕焼け